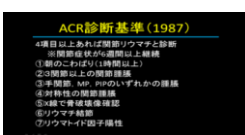

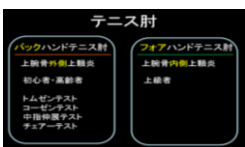



④デジタル教材の作成と活用

教員がデジタル教材を作成し、校内で共有を図っている。共有に当たっては、作成した教材名、使用教科、単元、目的、使用方法、留意点、材料、作成方法、参考資料等を一覧表にまとめ、教材の写真を付けて活用しやすく工夫している。(表2-3-3参照)

表2-3-3 自作教材共有のための工夫

③	パワーポイント板書教材		
教科	全て		
単元	全て		
目的	黒板で板書を行う代わりに、パワーポイントを使用して要点やイラスト、動画を含めた授業資料をパーソナルモニターに表示する。		
使用方法	パソコンからパーソナルモニターに表示 iPadからパーソナルモニターに表示		
材料	パワーポイント、キーノート(iPad)		
作成方法	パワーポイントを使ってパソコンで作成。 テキストデータをパワーポイントのアウトラインに貼り付けると作業が早い。		

※ 本事例（特別支援教育教材ポータルサイト掲載事例）は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所「B-291 特別支援学校（視覚障害）における教材・教具の活用及び情報の共有化に関する研究—ICTの役割を重視しながら—」（平成26年3月）、113に記載された内容である。